

平成30年度第2回富山県食品安全推進本部会議の概要

1 日 時 平成31年2月22日（金）10:00～11:30

2 場 所 県庁4階大会議室

3 協議事項

- (1) 前回の富山県食品安全推進本部会議の概要と主な意見への対応について
- (2) 食中毒の発生状況について
- (3) 家畜伝染病の発生状況について
- (4) 食品衛生法改正及び食品表示制度に係る状況について
- (5) 平成31年度食品安全関係予算（案）について
- (6) 平成31年度富山県食品衛生監視指導計画（案）について



山崎本部長あいさつ



会議の様子

主な意見

- ・ アニサキスによる食中毒については、家庭でのシメサバが原因として多かったという報告から、「酢でしめても予防にはならない」といった、ピンポイントで効果的な周知をすれば良いのではないか。
- ・ 家畜伝染病の水際対策として、検疫の人員増や検疫探知犬の増頭等について、国に対して要望をあげてはどうか。
- ・ 今回の豚コレラの発生に関しては、早いうちから、豚コレラは人には感染しないという情報が行き渡っており、豚肉は食べないということはほとんど聞かれなかった。今後も、特に家庭に対し、正しい知識の普及啓発をお願いしたい。
- ・ 遺伝子組換え飼料を用いることにより、食品から組換え遺伝子が検出されるのか教えていただきたい。